

質疑 高齢化が進む中で、自治区長や班長の役目について今後の対策はあるのか。

答弁 それぞれの自治区の考える課題を自治区で検討できるような場づくりを考えている。

要望 当市の今後の状況を見据えて、スピード感とアイデアをもって取り組んでいただきたい。

質疑 いきいき住マイル支援補助金対象者の中で、市外からの転入割合はどのくらいか。

答弁 Uターン等も含めて、25%である。

要望 市外、県外からも定住していただけるような政策を期待する。

4款 衛生費 13億2533万5871円

質疑 新型コロナウイルス感染症に関する問い合わせをしても電話が繋がらない。不安を抱える妊婦などへの対策はしているのか。

答弁 保健所と連絡を取りながら、対応をしている。保健所がつかない時は、保健センターに電話をいただければ御案内をする。

質疑 帰省する際や仕事の都合で自主的にPCR検査を行う場合に、市内で対応している医療機関はどこか。

答弁 現状では、西部病院だけである。

要望 新型コロナウイルスの感染収束に向けて、ワクチン接種及びPCR検査の体制強化を望む。また、迅速な情報発信や電話相談が行えるよ

う要望する。

5款 労働費 10億17万8275円

質疑 病予防のための施策について、どのように考えているか。

答弁 医療だけではなく、介護や健康活動と連携することを国も推進している。今後は、強化していく予定である。

要望 健康的な活動のため、働いている方や幅広い年齢層を対象とした講座の開設を検討していただきたい。

6款 農林水産費 8億4458万207円

質疑 有害鳥獣駆除について、当市の対策を伺う。

答弁 カラスの駆除については、現行どおり年2回実施する。アライグマは外来種なので、箱罠を貸し出して捕獲後に市で回収し、許可が出れば殺処分をする。ハクビシンは在来種なので、捕獲した方に対処をお願いしている。難しい検討課題だが、今後も努力していく。

要望 有効な捕獲活動の検討を望む。

質疑 地籍調査の進捗率で、石下地区が100%、

水海道地区が25%となっている理由は。

答弁 地籍調査は、町村が先に取り組んでおり、市はそれにならった形で始めたため、スタートが遅れたことにより進捗率が悪い。今後は、強

力な体制を取って早急に完了させたい。

要望 固定資産税の公平な課税のためにも、地籍調査の効率化を図り、遅延解消に取り組んでいただきたい。

7款 商工費 2億3032万216円

質疑 がんばる中小企業応援交付金について、予算に対して執行率が低い理由は。

答弁 がんばる中小企業応援交付金よりも、国の持続化給付金に申請された方が多かった。今後も臨時交付金等があれば、事業者支援を検討していく。

要望 コロナ禍で、厳しい状況におられる中小企業の方々への救済や仕事の創生、市の活性化につながる活動の推進を望む。

質疑 市民の広場のトイレについて伺う。

答弁 市民からの要望で設置した。男女1台ずつの水洗トイレでエアコンが付いた特殊な仮設トイレである。平日の利用はできない。

要望 利用頻度や用途を考えて、年間契約ではなく、イベント時の仮設トイレを検討していただきたい。また、近くにある公衆トイレの整備や維持管理も要望する。

8款 土木費 26億7967万4754円

質疑 水海道有料道路の通勤時間帯における無料